



## 『アニメーションブートキャンプ 2013』 ワークショップ参加者募集

「アニメーションブートキャンプ 2013」は、これからの多様なアニメーション産業分野で働くことを目指す大学生、専門・各種学校生を対象に、若手人材育成を目的に産学連携により開催するワークショップです。日本を代表するアニメーター、アニメーション監督を講師に迎え、アニメーションの大切な要素である「観客に伝わる表現手法」「身体感覚の重視」など、表現者の核となる基本姿勢を学びながら、合計4日間に渡るレクチャーと合宿で、グループによるアニメーション制作を行います。参加をご希望の方は以下概要および募集要項を確認の上でご応募ください。

### ワークショップ概要 |

- 日程：レクチャー・合宿 2013年12月21日(土)～24日(月) 3泊4日  
講評会 2014年2月中旬(文化庁メディア芸術祭開催期間中)  
※講評会の前後どちらかで都内アニメーションスタジオ見学会の開催を予定しております。(希望者のみ)
- 場所：レクチャー・合宿 集合場所・東京、その後栃木県 那須(東京藝術大学の研修施設)に移動  
講評会 東京都内
- 講師(予定)：浅野 直之(アニメーター)  
(敬称略・50音順)板津 匡覧(アニメーター)  
稲村 武志(アニメーター、株式会社スタジオジブリ)  
押山 清高(アニメーター)  
片渕 須直(アニメーション監督、脚本家)  
京極 義昭(アニメーター、株式会社プロダクション・アイジー)  
後藤 隆幸(アニメーター、キャラクターデザイナー、株式会社プロダクション・アイジー)  
佐藤 好春(アニメーター、日本アニメーション株式会社)  
富沢 信雄(アニメーション監督、株式会社テレコム・アニメーションフィルム)  
※講師は変更になる場合がございます。
- ディレクター：竹内 孝次(アニメーションプロデューサー)  
布山 タルト(東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 准教授)
- アドバイザー：岡本 美津子(東京藝術大学大学院映像研究科アニメーション専攻 教授)

※昨年アニメーションブートキャンプの様子は下記ページでご覧いただけます。  
(<http://mediag.jp/project/project/animation-bootcamp.html>)

募集要項 |

|             |   |
|-------------|---|
| <p>対象</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ アニメーション制作者を目指す大学生、専門・各種学校生※高校生は不可とさせていただきます。</li> <li>・ 日本語でのコミュニケーションが可能な方</li> <li>・ ワークショップ全日程に参加可能な方</li> </ul>  |
| <p>募集人数</p> | <p>20名程度 ※予定の為変更になることがあります。</p>   |
| <p>選考方法</p> | <p>書類審査<br/>書類による審査を行います。下記応募書類を〆切までに事務局にお送りください。選考結果は10月中旬に応募者全員に（メールにて）ご連絡致します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>応募書類の〆切：2013年10月7日（月）18：00 必着</p> </div>  |
| <p>応募書類</p> | <p>①～③は必須提出物です。</p> <p>① 参加応募用紙1（必須）<br/>氏名・連絡先・応募理由など必要事項を参加応募用紙1にご記入ください。<br/>※参加応募用紙1・2は下記公式HPよりダウンロードして下さい。<br/>(<a href="http://mediag.jp/project/project/bootcamp2013.html">http://mediag.jp/project/project/bootcamp2013.html</a>)</p> <p>② 参加応募用紙2 全身自画像（必須）<br/>参加応募用紙2にご自身を描いたものをお送り下さい。<br/><u>必ず全身</u>を入れ、自分らしさを見る人に伝えられるように描いてください。</p> <p>③ 課題ムービー・歩きのムービー（必須）<br/>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 別紙のレイアウトを使用し、自分で歩いてみながら、「男の子が元気よく歩く」アニメーションムービーを作成して下さい。<br/>(レイアウトは公式HP：<a href="http://mediag.jp/project/project/bootcamp2013.html">http://mediag.jp/project/project/bootcamp2013.html</a>よりダウンロードして下さい。)</li> <li>・ キャラクターはレイアウト上に書かれているものを使って下さい。</li> <li>・ 1秒24コマ、3コマ打ち(8枚/秒)で、フレームアウトするまで歩かせて下さい。</li> <li>・ レイアウトのパス、男の子の頭身は、守って下さい。</li> </ul> <p>【データ形式】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ データはQuickTime形式のムービー(H264形式など)とし、解像度は960×540以上で作成して下さい。(最大1920×1080)</li> </ul> <p>※自分の描いたもの(オリジナル)は、ブートキャンプ開催時に持参して貰います。</p> <p>【データ送付上のご注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受け取れるデータの最大容量は100MBとなります。最大容量を超える場合は解像度を下げるなどして容量を圧縮して下さい。</li> </ul> |

|          |  |
|----------|--|
|          | <ul style="list-style-type: none"> <li>• DVD もしくは CD-ROM に記録し郵送するか、ファイル転送サービスを使い、リンク先の URL を bootcamp2013@mediag.jp までメールでご連絡ください。</li> </ul> <p>④ ポートフォリオ（作品映像・画像）（任意）</p> <p>ご自身が制作した作品（映像・イラスト等）がありましたらお送り下さい。必ずデータにてお送り下さい。データ形式および送付上のご注意は③課題ムービーをご確認下さい。画像の場合も同様です。</p> <p>※お送り頂いたデータは原則返却致しませんのでご注意ください。</p>  |
| 応募書類の送付先 | <p>&lt;メール送付の場合&gt;</p> <p>宛 先 : bootcamp2013@mediag.jp</p> <p>※映像データはファイル転送サービスを使い、リンク先の URL をお送り下さい。</p> <p>&lt;郵送の場合&gt;</p> <p>宛 先 : 〒106-6155</p> <p>港区六本木 6-10-1 六本木ヒルズ森タワー私書箱 5 4 号</p> <p>アニメーションブートキャンプ 2013 参加応募係</p> <p>※映像データは DVD-ROM または CD-ROM に記録して送付して下さい。</p> <p>&lt;ご注意&gt;</p> <p>応募書類と課題・作品データは<u>一緒に</u>メールもしくは郵送でお送り下さい。（書類とデータを分けてお送り頂いた場合、受付が出来ない場合がございます。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>応募書類の〆切 : 2013 年 10 月 7 日（月）18 : 00 必着</p> </div> |
| 参加費      | <p>9,400 円（予定）</p> <p>内訳 : 宿泊費（7,400 円 3 泊 4 日分 朝夕食代等を含む）、昼食代（1,500 円 4 日分）、旅行保険（約 500 円）が含まれます。</p> <p>※参加費の詳細については参加者決定後に改めてご連絡致します。</p> <p>※ワークショップ参加への費用は無料です。</p> <p>※都内集合場所から合宿場所までは無料送迎バスにて移動頂きます。帰日も集合場所にて解散となります。</p> <p>※都内集合場所までの交通費はご負担ください。</p> <p>※集合場所などの詳細は参加決定後にご連絡致します。</p>  |
| お問い合わせ   | <p>メディア芸術総合情報事務局</p> <p>bootcamp2013@mediag.jp</p> <p>03-6406-3935（平日 10 : 00~17 : 00 担当 : 田村）</p>   |

※いただいた個人情報は、文化庁メディア芸術情報拠点・コンソーシアム構築事業・アニメーションブートキャンプ 2013 の実施・運営業務に必要な範囲で使用致します。

浅野 直之 (アニメーター)

陸演隊を経て現在フリー。テレビシリーズや劇場作品など多数の作品に関わっている。

【主な参加作品】

- ・ テレビアニメーション
    - 『四畳半神話大系』(2010、作画監督)
    - 『とある科学の超電磁砲 S』(2013、ED 作画監督・ED 原画)
  - ・ 劇場アニメーション
    - 『時をかける少女』(2006、原画)
    - 『エヴァンゲリオン新劇場版:序』(2007、原画)
    - 『ドラえもん新・のび太と鉄人兵団 〜はばたけ 天使たち〜』(2011、総作画監督)
    - 『鋼の錬金術師 嘆きの丘の聖なる星』(2011、原画)
    - 『しらんぷり』(2012、キャラクターデザイン・作画監督)
    - 『聖☆おにいさん』(2013、キャラクターデザイン・総作画監督・原画)
- など

板津 匡覧 (アニメーター)

株式会社ぎやろっぷを経てフリーのアニメーターとして活躍中。

【主な参加作品】

- ・ テレビアニメーション
    - 『こちら葛飾区亀有公園前派出所』(1996~2004、原画、動画)
    - 『妄想代理人』(2004、作画監督、原画)
    - 『電脳コイル』(2007、総作画監督、作画監督、原画)
    - 『亡念のザムド』(2008、作画監督、原画)
  - ・ 劇場アニメーション
    - 『こちら葛飾区亀有公園前派出所 THE MOVIE2』(2003、原画)
    - 『パプリカ』(2006、原画)
    - 『風立ちぬ』(2013、原画)
- など

稲村 武志 (アニメーター、株式会社スタジオジブリ)

株式会社スタジオジブリ所属のアニメーター。シンエイ動画株式会社で動画・動画チェックを担当後、1991年株式会社スタジオジブリ入社。数々のジブリ作品で原画を手掛ける。

【主な参加作品】

- 『ハウルの動く城』(2004、作画監督)

『ゲド戦記』(2006、作画監督)  
『崖の上のポニョ』(2008、作画監督補)  
『コクリコ坂から』(2011、作画監督)  
『くじらとり(三鷹の森ジブリ美術館オリジナル短編作品)』(2001、演出アニメーター)  
『たからさがし』(2011、演出アニメーター)  
『風立ちぬ』(2013、原画)  
など

#### 押山 清高 (アニメーター)

現在フリーのアニメーターとして数多くの作品に参加。

##### 【主な参加作品】

『電脳コイル』(2007、作画監督、原画)  
『エヴァンゲリオン新劇場版:破』(2009、原画)  
『借りぐらしのアリエッティ』(2010、原画)  
『鋼の錬金術師 嘆きの丘(ミロス)の聖なる星』  
(2011、アニメーションディレクター・原画)  
『風立ちぬ』(2013、原画)  
など

#### 片渕 須直 (アニメーション監督、脚本家)

アニメーション監督、脚本家、日本大学芸術学部映画学科講師。日本大学芸術学部映画学科にてアニメーションを専攻し、特別講師として来た宮崎駿監督と出会い、在学中から宮崎監督の作品に脚本家として参加する。STUDIO 4°Cの設立に参画。STUDIO 4°Cで代表作である『アリーテ姫』を監督した後、マッドハウスに活動の拠点を移している。

##### 【主な参加作品】

『名探偵ホームズ』(1984、脚本)  
『魔女の宅急便』(1989、演出補)  
『七つの海のティコ』(1994、設定協力、絵コンテ)  
『名犬ラッシー』(1996、監督)  
『アリーテ姫』(2000、監督・脚本)  
『マイマイ新子と千年の魔法』(2009.11 公開、監督・脚本)  
『BLACK LAGOON Roberta's Blood Trail』(2010-2011、監督・脚本)  
『この世界の片隅に』(2012-、監督・脚本)  
など

京極 義昭（アニメーター、株式会社プロダクション・アイジー）

専門学校を卒業後、プロダクション・アイジーに入社し、アニメーターとして多くの作品に参加。近年は演出としても活動している。

【主な参加作品】

- 『精霊の守り人』（2007、原画）
  - 『図書館戦争』（2008、原画）
  - 『東のエデン（TV/劇場版）』（2009-2010、原画・絵コンテ）
  - 『戦国 BASARA 弐』（2010、作画監督）
  - 『君に届け 2ND SEASON』（2011、作画監督）
  - 『うさぎドロップ』（2011、演出）
  - 『ROBOTICS;NOTES』（2012、演出）
  - 『黒子のバスケ』（2012、演出）
- など

後藤 隆幸（アニメーター、キャラクターデザイナー、株式会社プロダクション・アイジー）

プロダクション・アイジー取締役。ドラゴンプロダクションなどを経て、アニメーターとして東映動画やタツノコプロの作品に参加。1988年、『赤い光弾ジリオン』終了後にタツノコ制作分室の石川光久とともに有限会社アイジータツノコ（現・プロダクション・アイジー）を設立。

【主な参加作品】

- 『Gu-Gu ガンモ』（1983、作画監督・原画）
  - 『赤い光弾ジリオン』（1987、キャラクターデザイン・作画監督）
  - 『ぼくの地球を守って Please Save My Earth』（1993、キャラクターデザイン・総作画監督）
  - 『HUNTER×HUNTER』（1999、キャラクターデザイン・作画監督）
  - 『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』（2002、作画監督）
  - 『攻殻機動隊 S. A. C. 2nd GIG』（2004、キャラクターデザイン・作画監督）
  - 『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX Solid State Society』（2006、キャラクターデザイン・総作画監督）
  - 『獣の奏者エリン』（2009、キャラクターデザイン・総作画監督）
  - 『黒子のバスケ』（2012、総作画監督）
- など

佐藤 好春（アニメーター、日本アニメーション株式会社）

日本アニメーション株式会社所属のアニメーター。スタジオジブリや日本アニメーションにて世界名作劇場などの原画やキャラクターデザインを手掛ける。

【主な参加作品】

- 『愛少女ポリアンナ物語』（1986）（キャラクターデザイン、作画監督）

『となりのトトロ』(1988) (作画監督)  
『魔女の宅急便』(1989) (原画)  
『おもひでぽろぽろ』(1991) (作画監督)  
『ロミオの青い空』(1995、キャラクターデザイン、作画監督)  
など

富沢 信雄 (アニメーション監督、株式会社テレコム・アニメーションフィルム)

株式会社テレコム・アニメーションフィルム所属のアニメーション監督。アニメーターとして『ルパン三世 カリオストロの城』(1979)『未来少年コナン』等に参加。『名探偵ホームズ』では演出・絵コンテとして参加。

【主な参加作品】

『ルパン三世 カリオストロの城』(1979、原画)  
『未来少年コナン』(1978、原画)  
『NEMO ニモ』(1989、アニメーション・ディレクター)  
『無敵看板娘』(2006)、監督  
『二十面相の娘』(2008、監督)  
『リルぷりっ』(2010、演出・助監督)  
など